

高齢者の誤食・中毒・死亡が多発！

その植物、有毒かも？

有毒植物を原因とする

食中毒患者の約半数が60歳以上です※

※ 平成30年～令和5年の植物性自然毒による患者年齢別発生状況
(キノコ、ジャガイモ及び銀杏を除く。)



- ✗ 植えた覚えのない植物は食べない
- ✗ 観賞植物は有毒のものも！ 野菜と一緒に栽培しない
- ✗ 山菜も危険！ 有毒植物が混じっていることがあります

まちがいなく食用だと判断できない植物は
採らない！食べない！売らない！人にあげない！

野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を



有毒です 食べないで

食用と間違えやすい有毒植物の例



スイセン・スノーフレーク



中毒症状

食後30分以内で、吐き気、嘔吐（おうと）、頭痛など。スイセンでは、恶心、下痢、流涎（りゅうぜん）、発汗、昏睡、低体温などもあります。

間違えやすい植物

ニラ、ノビル、タマネギ など

イヌサフラン



中毒症状

嘔吐（おうと）、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもあります。

間違えやすい植物

《葉》 ギョウジャニンニク・ギボウシ
《球根》 ジャガイモ・タマネギ など

バイケイソウ

芽出し期のバイケイソウ



中毒症状

嘔吐（おうと）、下痢、手足のしびれ、めまいなどの症状が現れ、死亡することもあります。

間違えやすい植物

オオバギボウシ（ウレイ）
ギョウジャニンニクなど

芽出し期のコバイケイソウ

グロリオサ

中毒症状

口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐（おうと）、下痢、背部疼痛などを発症し、臓器の機能不全などで、死亡することもあります。

間違えやすい植物

《根》 ヤマイモ

クワズイモ

クワズイモの根茎



クワズイモの葉



中毒症状

恶心、嘔吐、下痢、麻痺、皮膚炎など

間違えやすい植物

《根》 サトイモ

トリカブト

中毒症状

食後10~20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐（おうと）、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って死亡することもあります。

間違えやすい植物

- ・ニリンソウ
- ・モミジガサ など



オクトリカブト



トリカブトの芽生え

代表的な有毒植物の特徴は「自然毒のリスクプロファイル」をご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/poison/index.html

